

# Motto! Shimamoto!

平成26年12月17日発行

島本町小中一貫教育推進協議会 事務局 第2号

## ◆小中合同授業研究会が行われました

11月20日、島本町小中合同授業研究会が行われ、図工・美術科（一小）、社会科（二小）、算数・数学科（四小）の三分科会で公開授業・研究協議が実施されました。研究会当日の様子を報告いたします。



### 【図工・美術科】

【授業者】佐々木紗恵子（一小）

【指導助言】大阪教育大学准教授 渡邊美香 氏

【研究授業】爪楊枝と発泡スチロールトレイを使った「造形遊び」に、2年生の子ども達はやる気満々で取り組んだ。好きな場所へ行き、楊枝でトレイに穴を開けたり、トレイをつないだりして遊びながら次第に形ができていった。途中「お散歩タイム」で他の子たちの作っている様子を見たり聞いたりする時間を持った。25分で活動を終え、集合し振り返りを行った。先生が常に笑顔で子ども達に接し、「失敗OK」のルールがあったので、子ども達は安心して自由に取り組んでいた。

【研究協議】1つの素材で試行錯誤しながら柔軟な発想ができ、完成した作品より作る過程を楽しむ活動が造形遊びである。小学校で発想力や想像力を養い、中学校でも作る楽しさを引きついでいきたい。助言者からは造形遊びは、身近な自然・人工物・場所などから発想を広げて、体全体で関わり作る活動であり、それぞれの段階での材料と出合わせ、人間形成の上で大切な能力を培うものであるという助言をいただいた。





## 【社会科】

【授業者】飯島知明(二中)

【指導助言】大阪教育大学講師 丹松美代志 氏

【研究授業】中学校にて NIE(教育に新聞を)を導入し、さまざまな社会的事象に興味、関心を持つ習慣をつけさせた。今回、二小の3年生、4年生に「今の世の中で疑問に思うこと」をアンケートし、それに対して、中学生がわかりやすく答えようという形で行われた。第二小学校の体育館に小学生約200人、中学生約30人が二小の体育館に集まり、授業が行われた。

準備段階で中学校では4人から6人のグループに分かれ、それぞれのテーマにしぼって情報を拾い、交流し、わかりやすく伝えるために工夫を重ねた。10月下旬には、クラス予選をして代表グループを決定した。当日は、「エボラ熱やデング熱などウイルスについて」「消費税について」「なぜ戦争が起きるのか」「妖怪ウォッチについて」「なぜ勉強しないといけないのか」というテーマで小学生に解説。小学生は〇×の札を持ち、中学生の解説がわかりやすいかどうか判定した。

【研究協議】授業者よりこれまでの取り組みの経緯(上記の内容)と、社会科の課題である「思考・判断・表現」能力の育成についての話があった。NIE教育によって、時事に関心を持ったり、スクラップしたりする中学生が増えつつある。しかし、今回の授業で中学生は「伝えることの難しさを痛感したようだ。また、小学生の担任からも、事前のアンケートをとる段階から、社会に対する疑問を、日頃から考えておくように指示したところ、一生懸命考えてくる児童が増えてきた」という話があった。

指導助言の丹松氏からは、小中一貫教育に向けての話があった。小中一貫教育を推進する上で、9年間を見通した教育課程の構築、思考・判断・表現の重要性、読解力の大切さを挙げ、これを達成するためには新聞活用が非常に有効であることをお話いただいた。



## 【算数・数学科】

【授業者】山澤宏之(一中)

【指導助言】京都産業大学教授 牛瀧文宏 氏

【研究授業】算数専科教員として、小中の繋がりをより意識しながら小学6年生を対象に「場合の数」を実施した。「もようサイコロ」の出方を予想し、実験を行う中で予想が外れるという意外性から子ども達の知的好奇心を引き出した。さらにこの結果が偶然の結果ではなく、算数的な裏づけがあることを子ども達自らの手で導き、発表を行った。この内容は中学校の範囲であるが、既習内容である「表・樹形図」を用いて子ども達が自主的に発展的な問題に取り組めるため採用した。また、「きっちり図や表にまとめて整理することの大切さと有用性」を感じさせることを大切に考えた。

【研究協議】授業者からの授業の解説・グループ討議・指導助言の3つを行った。グループ討議では「明確な目当て・目標・ゴールを作ることが大切」「教材・導入の大切さ」「問題解決型の授業をどのように工夫しているのか」等の意見があがった。指導助言者からは、「期待する振り返りを指導案に書くことを提案している」「実際に実験をすることは有意義である」「中学では習熟が必須であり、毎回このような問題解決型の授業は行えないが、月に一度は未知のものを出題することを提案する」「公開授業の主役は先生である。『私が主役になる』という意気込みで次回もお願いします」等の助言を頂いた。



### 平成27年2月18日(水) 全体研修会 (会場: 一中)

本年度の小中一貫教育協議会のまとめとして、全体研修会が行われます。町教研教科部会から、今年度の取り組みなどの報告をしていただきます。ご準備をよろしくお願いいたします。



